

アレルギーマーチの(予防)を(目的)とした 赤ちゃんのスキンケア 教育プログラムと連携システムの構築



プロジェクトの 背景

1歳までにアトピー性皮膚炎の約半数が発症

乳児アトピー性皮膚炎は2ヶ月以上の慢性化した特徴的な分布を示す湿疹病変で診断する

子どもの4割以上にアレルギー疾患あり

厚生労働科学研究成果データベース2022年度報告書

湿疹はアレルゲンの入り口 **食物アレルギー**や喘息などの原因に

プロジェクトの 目指す方向性

アレルギー発症の有無を問わず**熊本県のすべての赤ちゃんへ**
適切なスキンケアと**湿疹の速やかな治療介入**を届け
アレルギー疾患の発症や重症化を防ぐ

対象

赤ちゃんのスキンケアや
アレルギーの相談先となる

熊本県のすべての医療従事者

(助産師・保健師・小児科医師・小児科看護師・皮膚科医師・皮膚科看護師・薬剤師・管理栄養士)

教育プログラム (対面・オンライン)

乳児湿疹
アトピー性皮膚炎
スキンケアの

包括的知識

保護者に寄り添う
適切な

保健
患者 **指導技術**

連携システム

参加者の困りごと聴取や
プログラム内容の評価を行う

アンケート調査

熊本県内のあらゆる地域に保護者の相談に対応できる人材を育成します
里帰り出産など、出産した地域と子育てを行う地域が異なる場合でも
一貫した方針のもとで保護者も医療従事者も混乱せず

安心・安全に子育てできるまちづくりを目指します

